

MonaCoin ICO



- モナコインクッキー(I いなせな C クッキーの O お届けもの)

目次

1.事業計画概要

2.中期的なマイルストーン

3.モナコイン

4.サービス

5.資金計画

6.プロジェクトメンバー募集要項

7.個人情報保護方針

8.チームメンバー



1.事業計画概要

～1枚のクッキーから始まる物語～

日本は世界的に見ても仮想通貨大国として認知されています。ビットコインで家電量販店で決済が行えるなどポテンシャルの高さ、仮想通貨先進国として取引量の多さ、保有率ともに海外からの注目を集め仮想通貨が今後起こしうる未来、日本の仮想通貨の未来にとっても可能性を感じています。現在ではビットコインを筆頭に1500種類(2018.5月時点)の通貨が誕生し、ライトコイン、ビットコインキャッシュ、リップル、ネム、モナコイン、ネロなどニュースで取り上げられることがとても多くなっています。国内でも認知度の高まりはありますが、投機的な一面、流出事件など「仮想通貨 =ギャンブルで危ないもの」のようなネガティブなニュースが多く取り上げられ、決済、送金の速さ、利便性、現在の金融業界を変えてしまうかもしれない可能性などの本当の価値を伝えられていないのではないのでしょうか？

現時点、価格の変動も大きく実際に決済で使える場所も少ないのも事実なので、仕方がない部分はありますが、これをチャンスととらえ決済出来る場所を作り圧倒的良質な商品を開発販売していくことで市場の拡大、価値の上昇、果ては価格の安定にもつなげて貢献していけると考えます。

プレリリースはまず創業メンバーがコアファンでもあるモナコインをモチーフとしてモナコインクッキーで行います。販売は monappy(モナッピー)、Bitwire,beseを予定しており、支払い通貨は日本円、モナコイン、ビットコインです。その後、ビットコイン、リップル、ビットコインキャッシュ、ネムなどのモチーフとした圧倒的に良質なグッズの開発販売へリソースを集中させます。現時点ではタンブラー、キャップ、コースターなどを企画していますがその限りではありません。ユーザー数の上昇、商品の拡充をもってオンラインストアを製作し正式販売致します。取り扱い通貨も順次対応します。次第に仮想通貨を保有していない人へ認知度、仮想通貨決済を受け入れてもらうためにイベントへの出店 海外での知名度を高めるために賞味期限のない商品の開発販売を行います。

また、昨今ではAIやロボット、自動運転などにより将来的に仕事なくなるというようなネガティブなトーンで語られます。将来的に先進国では人口の減少、少子高齢化というのは数字として見える未来なので、ロボット化が進むことは間違いないでしょう。その進化の過程で確かになくなる仕事というのも出てくると思います。ですが人類は対応してこれからも生きていきます。なくなる仕事というのは誰かに指示され、ただこなしていく作業です。私はその作業に楽しさは感じなかった。「ここはどうする？」と自分自身で考え決めていく仕事がかしたいと感じています。同様に感じている方もいるのではないかと

やりたいことをやらずに後悔だけはしたくない。今しかできないことを精一杯やっていきたい。失敗したとしても次につながるステップがきっとある。だけど資金がない・・・と感じている人たちをプロジェクトメンバーとして募集しスモールビジネスの大きなコミュニティを形成します。それを行うことでスピーディに多ジャンルの商品開発を可能にし、協力し合うことで 縦に並ぶ組織ではなく同列に並ぶより開かれたグローバルなローカルとしたギルドを作ります。売り上げの一部はチップや投げ銭として同業者への応援 仮想通貨を広めるために使い、「無尽」として一部資金を仮想通貨で留保し、よりオープンに相互扶助を行えるような組織づくりを目指しギルド内メンバーの健全な運営を図ります。

これを一定期間ごとに見直し改善を続けることでシステムの健全性を保ち、強固な組織として運営していきます。



2. 中期的なマイルストーン

2018.5 第1次大型エアドロップ開始

2018.7 新商品発表
(2か月に一回新作リリース)

2019.5 第2次大型エアドロップ実施
セキュリティ、販売システム見直し

2018.6 プレリリース開始
プロジェクトメンバー募集開始

2019.1 仮想通貨グッズ製作オフィス立ち上げ
イベント出店、海外販売開始

2019.6 オフィシャルストア立ち上げ
正式販売開始

3.モナコイン

このページでは当店で商品の主力モチーフ、決済手段の一つでもある創業メンバーがコアなファンのもなコインについて説明しようと思います。
私より詳しい人は多いと思いますので飛ばしていただいてもかまいません。

2014年 日本初の仮想通貨として注目度も高い「もなコイン」
まず目を引くのがアスキーアートの「モナー」をモチーフにした
キャラの可愛らしさ



「世界で初めて送金が早くなる技術 Sewed を実装したコイン」
実装したことで、ビットコインより送金スピードが格段に速く手数料も安く済みます。ビット
コインでは10分ほど時間が掛かりますがもなコインは 90秒で済みます。

「ビットコインとアトミックスワップできます」
アトミックスワップとは取引所などの仲介業者を挟まずに、種類が異なる仮想通貨の取引
をユーザー同士で行う仕組みです。
SegWitとアトミックスワップができる技術が高い仮想通貨なのです。

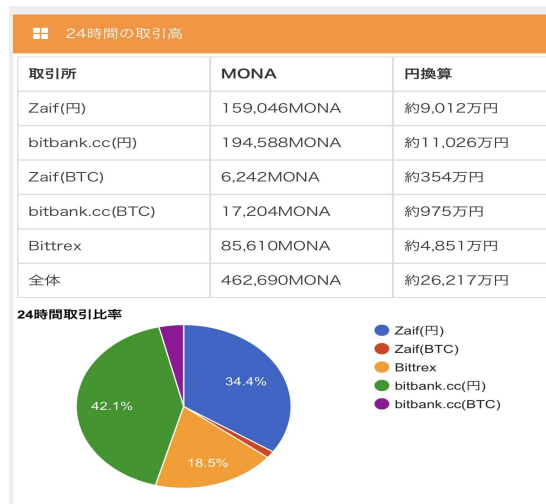
一番ユーザーとして重要かもしれない点が使いが多様ということ

仮想通貨は 1500種類とか 1600種類とか非常にたくさんの種類があるのですが
そのほとんどは開発途中だったり通貨としての役割を果たしていない。
もなコインは「もな払い」ができるお店がたくさんあり
ビットコインに次いで2番目の多さ
投げ銭、もなゲ、チップと言われる寄付のような使い方でたくさん使われており
気軽に送ったり受け取ったりする文化があります。

そんな楽しい使い方ができるもなコインですが将来性はどうか

ほとんどの仮想通貨には発行上限があります。
ビットコインは2100万枚 もなコインは 1億万枚と5倍ほど多く設定されています。
ビットコインともなコインの信用や需要が同程度になったとしたら
ビットコインの 1/5程度の価格になれるポテンシャルを秘めているのです。

もなコインは現在世界的にも注目を集めていますが
実際の取引量という下記の図をご覧ください



ビットバンクとザイフで取引の約 8割が行われていることがわかると思います。
海外の認知度としてはまだまだという印象を受けます。
取引高を比べてもビットコインは一日 2000億円 もなコインは 2億円程度と1/1000
ですが先述したように使えるお店が多く多様な使い方が出来ること
もなコインは愛好家のコミュニティが強くコミケやおたく文化は日本が世界に誇れる文化
ですし、日本ではチップを配る習慣はあまりありませんが海外だとチップ文化が根付いて
おり受け入れられやすいでしょうし、そういった意味でも将来性はとても高いのではない
かと期待しています。

4.サービスの4つの柱

1枚のクッキーは序章に過ぎない

トークン



プレリリース開始時はモノコインクッキーの1種類(3つの味)ですが、現在企画が進行しているのはベースボールキャップタンブラー、コースターがあり今後も2 か月ごとに2年間12種類をリリース目標とし新商品をアップデートしていきます。

今後はモノコインのみならずビットコインをはじめとする仮想通貨をモチーフとする商品も開発し商品のレパートリーを拡げます。

またプロジェクトメンバーとして集まっていただけの貴方の得意とする商品に投資を行い、圧倒的良質な商品を作っていただき助け合いながら販売を行い、楽しみながらビジネスを繁栄させていけるよう努めます。

マイニング



商品を購入していただくことで新しいクッキーをマイニングします。

「ハッシュレートはクッキー10枚セットで2枚1セットのクッキーをマイニング」

そのマイニングされたクッキーを興味を持っていただいたご新規のお客様へエアドロップ(無料配布)します。それはSNSを通じて何セットマイニングされエアドロップしたかを公表し(送付先等個人情報は公表しません)素敵な商品を購入していただいたお客様はマイナーとして次の人にチェーンをつないでいただきモノコインを普及させる活動にも参加していただけたらと考えています。

スマコン



現時点でモノコイン決済をはじめとする仮想通貨決済を導入されている店舗様へ

業務販売という形で割安にて販売します。

これは仮想通貨決済をしていただいたお客様への感謝の気持ちとして、仮想通貨決済へ興味を持っていただくためのツールとしてご活用していただけたらいうご提案です。

ガチホ



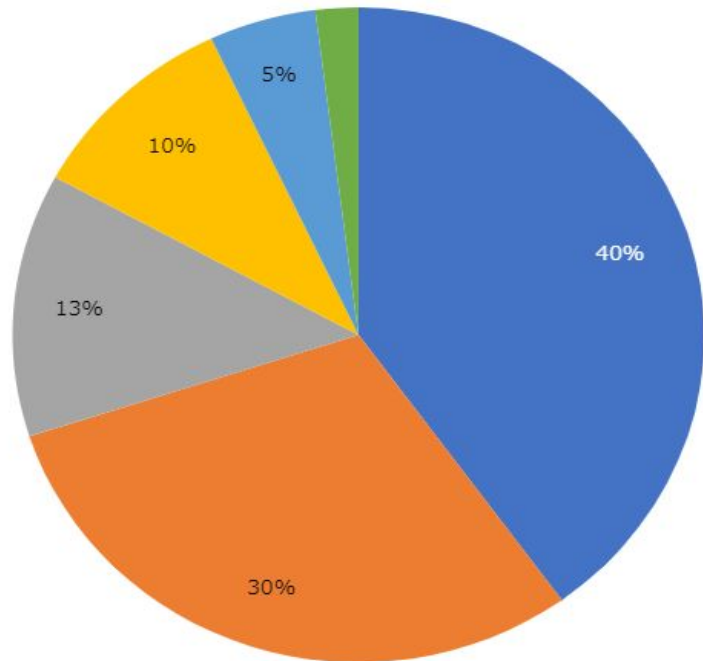
創業メンバーはじめ購入者様の大半はモノコインや仮想通貨の保有者かと推察します。

このICOは一つの小さな活動に過ぎませんが広く広く広まりモノコインの面白さや利便性、仮想通貨の素晴らしさが伝わった時に仮想通貨を保有し使用する同志が増えるものと予想しています。

取引量が増え、人々が楽しみ。そこに信用が生まれることで価値が上昇し保有者様の将来的なキャピタルゲインにも貢献していけると確信しています。



5. 資金計画



- チームメンバーへの対価、継続的なインセンティブ資金
- 商品生産発送のコスト(エアドロップ分含む)
- 新商品開発、投げ銭やチップなどの資金
- マーケティング力拡充、システム開発費用
- 商品の補償等のリーガルコスト
- 無尽として活用する臨時予備の留保

※これはモナコインクッキーの資金計画であり他の商品によっては対価や生産コストが変わる場合があります



6.プロジェクトメンバー募集要項

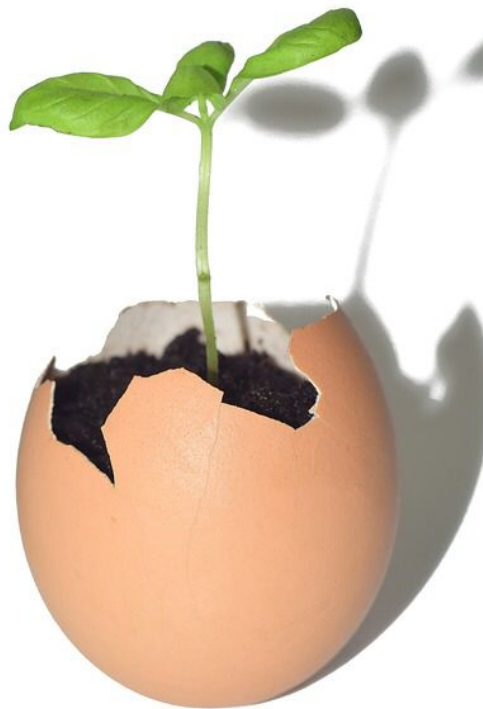
定員最大30名

- 1.日本国籍を有し日本国内に住所があり日本語を話せる方
- 2.モナコインをはじめとする仮想通貨を愛し将来性を信じている方
- 3.現在、個人、法人問わず事業を営んでいる、またはこれから始めたい方
- 4.作りたい商品やおもしろいアイデアをお持ちの方

興味がある、気になるなと思っていただけた方
けた方はこちら →→ [問い合わせ](#) (メールフォームが開きます)

気軽に問い合わせしていただければ嬉しいです。

メンバーの募集には所定の審査があります。
特に難しい審査はしていません。私たちをよく知ってもらうこと
あなたをよく知るためのやり取りだと思ってください。



7.個人情報保護方針

仮想通貨グッズ取扱所取扱所(以下「当社」)は、お客様からの信頼を第一に考え、お客様の個人情報はお客様の大事な資産であるので以下のとおり個人情報保護方針を定め、個人情報保護の仕組みを構築し、コールドウォレットように流出する事がないよう保管し、全従業員に個人情報保護の重要性の認識と取組みを徹底させることにより、個人情報の保護を推進致します。

1.個人情報の管理

当社は、お客さまの個人情報を正確かつ最新の状態に保ち、個人情報への不正アクセス・紛失・破損・改ざん・漏洩などを防止するため、セキュリティシステムの維持・管理体制の整備・社員教育の徹底等の必要な措置を講じ、安全対策を実施し個人情報の厳重な管理を行ないます。

2.個人情報の利用目的お客さまからお預かりした個人情報は、商品の発送や当社からのご連絡、業務のご案内やご質問に対する回答として、商品や電子メール、資料のご送付に利用いたします。

3.個人情報の第三者への開示・提供の禁止

当社は、お客さまよりお預かりした個人情報を適切に管理し、次のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者に開示いたしません。

- (1)お客さまの同意がある場合
- (2)お客さまが希望されるサービスを行なうために当社が業務を委託する業者に対して開示する場合
- (3)法令に基づき開示することが必要である場合

4.個人情報の安全対策

当社は、個人情報の正確性及び安全性確保のために、セキュリティに万全の対策を講じています。

5.ご本人の照会

お客さまがご本人の個人情報の照会・修正・削除などをご希望される場合には、ご本人であることを確認の上、対応させていただきます。

法令の遵守と見直し

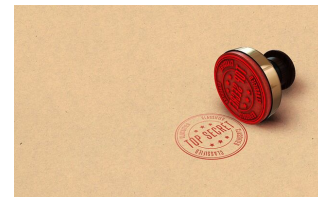
当社は、保有する個人情報に関して適用される日本の法令、その他規範を遵守するとともに、本ポリシーの内容を適宜見直し、その改善に努めます。

6.お問い合わせ

当社の個人情報の取扱に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

仮想通貨グッズ取扱所

〒084-0906 北海道釧路市鳥取大通り 3-19-5 monacolin.goods.kozinjouhou@gmail.com 担当責任者 田中



8. チームメンバー

仮想通貨グッズ取扱所

代表雑用係所長 柴山 拳悟

若気の至りで20代半ばで起業
株、FX、不動産と数々の投資に手を出すが見事に失敗

2014年マウントゴックスの事件より暗号通貨に興味を持ち始め
2015年より保有を始める
主にモナコインとXRPを愛している
この愛を世界に広めたいと自分出来る楽しいことを始めようと
グッズの製作を始める。

高校中退で学歴はないが発想力と行動力はあると自負
もともとバカなので恥をかくことには慣れている

他、開発、企画、営業スタッフ 2名

営業日のご案内

平日 9:00~18:00

問い合わせ先

monacolin.goods.toiawase@gmail.com

お菓子類製作管理責任者Cake-tall (ケイクテール)

代表 濱浦 麻里絵

生まれも育ちも北海道の釧路市
日本料理店で調理の腕と衛生管理を学びながら
独学で製菓の勉強と研究を重ねる。
そんな中、日本で初かもしれないカクテルとケーキを
掛け合わせたら面白いかもしれない♪2017年

「Cake-tall」創業

お酒とともに楽しめるスイーツやクッキーを販売

2018年より仮想通貨の保有を始めた保有素人でもある

他 製作スタッフ 2名

SHOP HP Instagram

